|  |  |
| --- | --- |
| 令和7年度（2025年度）用 | 中学校道徳科用 |

|  |
| --- |
| 「新編　新しい道徳」  **年間指導計画作成資料**  **【2年】** |

令和6年（2024年）7月29日版

※教材ごとの配当時数、主な学習活動などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **月**（**時**）  **第2学年の**  **道徳指導計画例** | **【主題名】**  **教材名**  **内容項目** | **ねらい** | **学習活動と主な発問**  **◎-中心発問、　○-自己を見つめる発問** | **評価の視点** | **教材の特質**  **作者**  **関連教科等**  **関連活動** |
| ４月（３時間） | 【真の価値を追い求めて】  １　「できない」には価値がある―吉藤オリィ  A(5)真理の探究、創造 | ○「孤独の解消」というテーマを追究し続ける吉藤さんの生き方を知ることを通して、真理を探究して新しいものを生み出そうとする態度を育てる。 | １　自分自身の「できない」には、どのようなことがあるか考える。  ２　「「できない」には価値がある―吉藤オリィ」を読んで話し合う。  ◎「できない」を「できる」に変えるためには、どのようなことが必要だろう。  ３　自分自身の「できない」の価値について話し合う。  〇あなたの「できない」には、どのような価値があるだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 追究し続ける吉藤さんを支えている考え方や姿勢を共感的に捉え、新しいものを生み出すときに大切にしたいことについて、具体的なイメージを持って考えている。 | 随想、知見  吉藤オリィ作  Plus |
| 【お互いの良さを生かして】  ２　遠足で学んだこと  B(9)相互理解、寛容 | ○「みんなちがって、みんないい。」という言葉の意味を考えることを通して、自分とは異なる個性や立場を尊重し、寛容の心を持って相手の生き方に謙虚に学ぼうとする態度を育てる。 | １　人それぞれに異なる見方や考え方があることを理解する。  ２　「遠足で学んだこと」を読んで話し合う。  ◎「ぼく」が、「みんなちがって、みんないい。」という言葉を思い出したのは、どのような思いからだろう。  ３　相手の良さから学んだことを生かすためには、どうしたらよいか話し合う。  ○自分とは異なる相手の良さから学んだことを生かすためには、どうしたらよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自分の考え方や意見を相手に伝えるとともに、自分とは異なる個性や立場を尊重し、寛容の心を持って相手の個性や立場に学ぼうとすることが大切であることについて、自分の見方・考え方を広げ、深めている。 | 生活、葛藤  大場幹雄作  理科 |
| 【優れた伝統を継承、発展させるためには】  ３　和食のこころ  C(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 | ○和食に対する村田さんの考えを通して、優れた伝統を継承、発展させることの難しさに気づくとともに、自分の食生活の中に息づく和食を見直そうとする態度を育てる。 | １　和食についての既習事項を確認する。  ２　「和食のこころ」を読んで話し合う。  ◎村田さんはどうして、和食の文化を伝えていく必要性を感じているのだろう。  ３　日本の食文化を伝えることの大切さについて考える。  〇日本の食文化を伝えることの大切さについて、あなたはどのように思うだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 日本料理や和食の基本について知り、村田さんの思いや危機感を共感的に捉え、自分ごととして考えを深めることで、我が国の食文化を大切につないでいこうと考えを深めている。 | 随想、知見  村田吉弘作  国語、技術・家庭科（家庭分野）  心情円 |
| ５月（３時間） | 【いじめの責任とは】  ４　私のせいじゃない  C(11)公正、公平、社会正義 | ○教材に描かれているいじめの加害者、被害者、傍観者の姿を通して、いじめの問題について考え、誰に対しても差別をすることや偏見を持つことなく公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める態度を育てる。 | １　いじめに関する時事問題を考える。  ２　「私のせいじゃない」を読んで話し合う。  　◎周りの人は「私のせいじゃない」と言っているが、泣いている子はどのように思っているだろう。  ３　いじめを断ち切るために必要なことを考える。  　○いじめについて、私は関係ないと言っている人たちには、どのようなことが必要なのだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 教材に描かれているいじめの加害者、被害者、傍観者の姿を通して、いじめについて自分のこととして捉え、いじめを断ち切るためにどのように行動したらよいのか真剣に考えている。 | 文学、知見  レイフ・クリスチャンソン作 |
| 【いじめた人が負うこととは】  ５　あの子のランドセル  A(1)自主、自律、自由と責任 | ○過去の自分の行動に心を痛め、後悔する主人公の気持ちを考えることを通して、自分の良心に従って行動することの大切さに気づき、自ら責任を持って行動しようとする態度を育てる。 | １　ランドセルを初めて背負った日のことを思い出す。  ２　「あの子のランドセル」を読んで話し合う。  ◎中学校に入学した「私」は、「あの子」に対して、どのようなことを思っていただろう。  ３　いじめをしてはいけない理由について考える。  〇いじめをしてはいけないのは、どうしてなのだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自分の良心に従って、責任ある行動を取ることが大切であることに気づき、自分の見方・考え方を深めている。 | 生活、感動  本山理咲作 |
| 【いじめをなくすために】  ６　「いじめ」について、あなたはどう思う？  A(1)自主、自律、自由と責任 | ○筆者の訴えやいじめの事例を通して、いじめをなくすために必要な心とはどのようなものなのか考え、自らを律し、人間としての誇りを持って責任ある行動をとろうとする心情を育てる。 | １　ユニット「いじめのない世界へ」で学んだことを振り返る。  ２　「『いじめ』について、あなたはどう思う？」を読んで話し合う。  ◎いじめは、いじめられた人の心に、どのような傷痕を残すものなのだろう。  ３　いじめを防止し、なくしていくために、必要なことや大切なことについて考える。  〇いじめをなくすには、どのような心が必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | いじめの特性を知り、いじめに対する筆者の思いを感じ取り、また３つのいじめの事例を読んで、いじめに関わっている人の心の内を考えることを通して、いじめをなくすにはどのような心が必要なのか、自分の考えを深めている。 | 生活、知見  編集委員会作 |
| ６月（４時間） | 【家族とともに支え合うために】  ７　一冊のノート  C(14)家族愛、家庭生活の充実 | ○祖母の思いがつづられた一冊のノートを読み、変容していく主人公「ぼく」の気持ちを考えることを通して、祖父母、父母に対する敬愛の念を深めるとともに、家族の一員としての自覚を持ち、役割を果たしていこうとする意欲を育てる。 | １　事前アンケートの結果を共有し、家族についての思いなどを発表する。  ２　「一冊のノート」を読んで話し合う。  ◎祖母と並んで草取りをしながら、「ぼく」は祖母にどのような思いを伝えたかったのだろう。  ３　家族の一員として、自分にできることについて話し合う。  〇家族の一員として、自分にできることはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 「ぼく」の祖母に対する気持ちの変容を共感的に考えるとともに、家族に対する敬愛の念を深め、家族の一員として自分の役割を果たしていこうとする意欲を高めている。 | 生活、感動  北鹿渡文照作  技術・家庭科（家庭分野）  Plus |
| 【国の垣根を越えて】  ８　六千人の命のビザ  C(18)国際理解、国際貢献 | ○杉原さんの苦悩を通して、世界の中の日本人として、人類愛の精神に基づき、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与しようとする心情を育てる。 | １　Plus「外交官、杉原千畝と六千人の命のビザ」（教科書 p.48～49）等で、 第二次世界大戦ごろの国際情勢やナチスドイツのユダヤ人迫害について学ぶ。  ２　「六千人の命のビザ」を読んで話し合う。  ◎杉原さんの苦悩の末の行動には、どのような思いが込められていたのだろう。  ３　世界の平和に貢献するために、私たちができることについて、話し合う。  ○世界の平和に貢献するために私たちができることは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 国際的視野に立ち、人類愛の精神に基づき行動する杉原さんの姿に共感し、世界の人々と尊重し合うことについて具体的にイメージして理解しようとしている。 | 伝記、感動  杉原幸子作  社会科（歴史分野）、数学  Plus |
| 【思いに気づくこととは】  ９　魔法使いの少年―いつかの自分  B(6)思いやり、感謝 | ○１枚のポスターと１編の詩を通して、思いやりのある行動とそれに対する感謝の気持ちについて考え、人との関わりの中で生まれる温かい人間愛の精神を大切にしようとする心情を育てる。 | １　思いやりを感じた経験を振り返る。  ２　「魔法使いの少年―いつかの自分」を読んで話し合う。  ◎運転手が少年を見て、「魔法を掛けられた。」と感じたのは、どうしてでしょうか。  ３　他者の思いにどうやって応えていくかを考える。  〇これからのあなたが掛けることのできる「魔法」には、どのようなものがあるでしょうか。  ４　本時のまとめをする。 | 何気ない日常の中の一場面である「ありがとう」という感謝の表現が、人の心を動かす力があることに気づき、自己と他者との心のきずなの大切さについて考えを深めている。 | 詩、感動  くすのきしげのり作 |
| 【正しい判断とは】  １０　「いいね」のために？  C(10)遵法精神、公徳心 | 〇法や決まりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、自他の権利を大切にし、義務を果たそうとする態度を育てる。 | １　アンケートの結果から考える。  ２　「『いいね』のために？」を読んで話し合う。  ◎Ａさんの行動について、４つの視点から考えると、それぞれどのようなことに気づくだろう。  ３　法律や決まりを守るために必要なことを考える。  〇法律や決まりを守ることの大切さを考え、パソコンやスマートフォンなどの使い方について、自分のルールを考えよう。  ４　本時のまとめをする。 | Ａさんの行動をさまざまな視点から考え、話し合うことを通して、法律を守ることの必要性について考えを深めている。 | 生活、知見  塩田真吾・  編集委員会作  技術・家庭科（技術分野）  Plus |
| ７月（２時間） | 【諦めない気持ちで】  １１　左手でつかんだ音楽  A(4)希望と勇気、克己と強い意志 | ○息子から贈られた楽譜をきっかけに、再起を果たすまでの舘野さんの気持ちの変容を考えることを通して、希望と勇気を持って夢や理想を実現していこうとする態度を育てる。 | １　漫画のせりふについて話し合う。  ２　「左手でつかんだ音楽」を読んで話し合う。  ◎「左手のための３つの即興曲」を弾いた舘野さんが泣けてきたのは、どうしてだろう。  ３　夢や理想を実現するために必要なことや生き方について考える。  〇自分の夢や理想を実現するために、どのようなことが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自己の夢や理想を持つことの大切さと、それらを実現するために必要な姿勢について自分のこととして深く考えている。 | 実話、感動  NHK「道徳ドキュメント」制作班編  心情円 |
| 【郷土を愛する気持ちとは】  １２　祭りの夜  C(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 | ○地域社会の一員としての自覚を持ち、地域の文化や伝統の良さに気づく作者の心情に寄り添うことで、郷土に対する認識を深め、進んでその発展に努めようとする態度を育てる。 | １　ふるさとのイメージについて発表し合う。  ２　「祭りの夜」を読んで話し合う。  ◎「忘れられない竿燈祭りになった。」と言われたとき、「私」は何を思っただろう。  ３　「郷土」と自分の関わりを考える。  〇あなたにとっての「郷土の魅力」とは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 郷土の一員として、さらにその良さを知り、主体的に関わっていこうとする作者に共感し、自分を振り返り、これから郷土にどのように関わるかを深く考えている。 | 作文、感動  生徒作文  社会科（地理分野）  Plus |
| ９月（４時間） | 【生活習慣を整えて】  １３　日々を支える、散歩と朝ご飯―阿部 詩  A(2)節度、節制 | ○阿部選手の日々の生活の様子を知ることを通して、自分の心身の健康を保ち、節度を守り節制に努力し、安全に留意した調和のある生活を心がける態度を育てる。 | １　ふだんから心がけている健康の秘けつについて、発表し合う。  ２　「日々を支える、散歩と朝ご飯―阿部詩」を読んで話し合う。  ◎阿部選手にとって、自分の生活や生活習慣を振り返ってみることが大切なのは、どうしてだろう。  ３　自分の最近の生活習慣を見つめる。  〇生活習慣を整えることで、どのようなことが期待できるだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 阿部選手の話の内容から生活や生活習慣を見直すことの大切さを理解し、自分の生活習慣を見直すポイントについて、その効果を想定しながら考えている。 | 実話、知見  編集委員会作  保健体育 |
| 【命を輝かせて】  １４　奇跡の一週間  D(19)生命の尊さ | ○北村春夫さんの生き方を通して、生命の尊さ（生命の有限性）を理解し、自他の生命を大切にしようとする心情を育てる。 | １　命の大切さについて考える。  ２　「奇跡の一週間」を読んで話し合う。  ◎「私」が北村さんに「真剣になって」注文をつけることにしたのは、どうしてだろう。  ３　生きるとはどういうことなのか考える。  　〇限りある命を輝かせるために、これからどう生きることが大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 限りある命を輝かせようと懸命に生きる北村さんと、その思いに応える主人公の気持ちを考えることを通して、自他の「生命の尊さ」を理解し、今後の生き方への思いを深めている。 | 実話、感動  甲斐裕美作 |
| 【かけがえのないいのちと向き合うために】  １５　妹に  D(19)生命の尊さ | ○妹の誕生に対する「私」や「私の家族」の思いを通して、生命のつながりや関わり合いを考え、かけがえのない自他の生命を大切にしていこうとする心情を育てる。 | １　自分が誕生したときのことについて考える。  ２　「妹に」を読んで話し合う。  ◎「私」や家族の言動には、妹の誕生に対するどのような思いが込められているだろう。  ３　生命のかけがえのなさや生きる喜びを大切にするために、どのような気持ちが必要か話し合う。  〇いのちのかけがえのなさや、生きる喜びを大切にするためには、どのような気持ちが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 妹の誕生に対するさまざまな思いを通して、生命の連続性に気づき、自分がここに生かされていることを振り返って改めて生命の大切さを深く考えている。 | 詩、感動  生徒作文  理科、技術・家庭科（家庭分野）  Plus |
| 【「命を守る」―それぞれの立場で】  １６　水辻村の決断  D(19)生命の尊さ | ○被災住民それぞれの立場に共通する命を守ることの大切さについて考え、連続性と有限性のある命の尊さを理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を基に道徳的判断力を育てる。 | １　災害からの復興や備えとして知っている取り組みを確認する。  ２　「水辻村の決断」を読んで話し合う。  ◎あなたが村長だったら、引っ越す決断をしますか？　それとも引っ越さない決断をしますか？  ３　命を守ることの大切さについて考える。  〇授業で考えたことを通して、それぞれの立場に共通する命を守ることの大切さについて、考えましょう。  ４　本時のまとめをする。 | 一人一人の暮らしや生活、地域への愛着を踏まえながら、それぞれの立場に共通する命を守ることの大切さについて考えることで、直面する課題に対しての道徳的判断についてさまざまな視点から考えている。 | 生活、葛藤  藤井基貴作  社会科（地理分野）、理科、保健体育  心情円、Plus |
| １０月（４時間） | 【個性を生かす、集団としての成長とは】  １７　みんなでとんだ！  C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実 | ○一人の生徒の個を生かすには、学級として何がいちばん大切なのか、多様な視点から結論を導き出した２年１組の姿に共感することを通して、学級集団の一員としての自覚を持ち、集団生活をより向上させようとする心情を育てる。 | １　自分の学級や学年が成長した点について考える。  ２　「みんなでとんだ！」を読んで話し合う。  ◎２年１組の学級の良さは、どのようなところにあるだろう。  ３　自分の学級の望ましい在り方について話し合う。  ○自分の学級をさらに成長させるために大切なことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | ２年１組の話し合いや運動会の取り組みに共感しながら、集団生活を向上させるにはどのようなことが大切であるか、具体的に考えている。 | 実話、葛藤  滝田よしひろ作  保健体育  心情円、Plus |
| 【思いやりを感じ取るには】  １８　夜のくだもの屋  B(6)思いやり、感謝 | ○２人の登場人物の心の交流を通して、自分が気づかないところで周囲の思いやりに支えられていることに気づき、いつも思いやりの心と感謝の念を持って生活しようとする態度を育てる。 | １　思いやりについての理解を確認する。  ２　「夜のくだもの屋」を読んで話し合う。  ◎夜のくだもの屋にともる明かりが少女に温かく見えていたのは、どうしてだろう。  ３　思いやりを感じ取るために、必要なことについて話し合う。  〇周りの人たちの思いやりを感じ取るためには、どのようなことが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 決して見返りを求めない思いやりの積み重ねに社会が支えられている部分が多いということの理解を通して、日々の生活の中で常に思いやりの心と感謝の念を持って生活することの大切さについて考えを深めている。 | 文学、感動  杉みき子作 |
| 【自分自身に誇れる生き方とは】  １９　本当の私  D(22)よりよく生きる喜び | ○人間の心の中には弱さ・醜さもあるが、それを乗り越えようとする強さ・気高さもあることを理解し、悩みながらも自分の弱さ・醜さを克服したエイミーの姿を通して、自分自身に誇れる生き方をしていこうとする意欲を育てる。 | １　学習のテーマを知り、教材に興味を持つ。  ２　「本当の私」を読んで話し合う。  ◎エイミーは、どのような思いで、ドーピングを告白したのだろう。  ３　自分自身に誇れる生き方とは何かを話し合う。  ○自分自身に誇れる生き方とは、どのような生き方だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 人間の心の中には弱さ・醜さもあるが、それを乗り越えようとする強さ・気高さもあることを理解し、エイミーの悩み、葛藤等を自分の体験を踏まえて深く考え、自分自身に誇れる生き方をしていこうという意欲を高めている。 | 生活、葛藤  池田弘平作  保健体育  心情円 |
| 【仕事のおもしろさとは】  ２０　宇宙人  C(13)勤労 | ○大人たちが「働くこと」についてアドバイスする様子を観察している宇宙人について話し合う活動を通して、勤労の尊さや意義を理解し、自らの充実した生き方を追求しようとする意欲を育てる。 | １　将来の仕事について考える。  ２　「宇宙人」を読んで話し合う。  ◎宇宙人から見た地球人の「仕事」の特徴は、どのようなことだろう。  ３　働くうえで大切にしたいことについて考える。  ○どのようなことを大切にして働きたいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 教材の人物や級友の考えを参考にさまざまな視点で職業観や勤労観を捉え、充実した生き方のために職業選択について考えていこうとしている。 | 随想、葛藤  吉田篤弘作  社会科（公民分野）  Plus |
| １１月（４時間） | 【おおらかな気持ちで】  ２１　注文をまちがえる料理店  B(9)相互理解、寛容 | 〇それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心を持って謙虚に他に学び、自らを高めていく態度を育てる。 | １　高齢化の問題について、関心を持つ。  ２　「注文をまちがえる料理店」を読んで話し合う。  ◎「これまでにない、新しい価値観」とは、どのようなものだろう。  ３　互いに相手のことを認め、理解していくためには、どのようなことが大切か話し合う。  〇互いに相手のことを認め、理解していくためには、どのようなことが大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 互いに相手のことを認め、理解していくためには、どのようなことが大切なのか、自分なりに考えている。 | 実話、感動  小国士朗作 |
| 【自然環境に優しくあるために】  ２２　冬の使者「マガン」  D(20)自然愛護 | ○マガンの生息地を保護するための主人公たちの活動について話し合うことを通して、自然との向き合い方や関わり方について考え、自ら進んで自然環境の保全に努めようとする態度を育てる。 | １　「ぼく」と同じような経験を振り返る。  ２　「冬の使者『マガン』」を読んで話し合う。  ◎「ぼく」が「その環境を守っていくことに責任を感じます。」と言っているのは、どうしてだろう。  ３　自然と人間との関わりについて考える。  〇野生の生き物などを含め、自然とどのように関わっていくことが大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 人間の自然との向き合い方や関わり方についてさまざまな視点で理解し、自然環境を守ることについて具体的なイメージを持って考えている。 | 生活、知見  編集委員会作  理科 |
| 【良好な関係を目指して】  ２３　あいさつ  B(7)礼儀 | ○挨拶や礼儀の意義を考えることを通して、時と場に応じて主体的に適切な言葉づかいや行動を取ろうとする態度を育てる。 | １　挨拶についてのアンケート調査の結果を知り、考えたり感じたりしたことを話し合う。  ２　「あいさつ」を読んで話し合う。  ◎帰り道、３人は「あいさつ」に対して、どのような気持ちをもっていただろう。  ３　挨拶も含め、礼儀はなぜ必要なのか話し合う。  〇挨拶や礼儀は、なぜ必要なのだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 挨拶や礼儀の意義について自分の見方・考え方を深め、時と場に応じた適切な言動を取ろうという心構えができている。 | 生活、知見  坂本勤作  Plus |
| 【よりよい社会を目指して】  ２４　住みよい社会に  C(12)社会参画、公共の精神 | ○マナーがカメラに監視されることの要否について話し合うことを通して、社会連帯の自覚を高め、公共の精神を持って、よりよい社会の実現に努める態度を育てる。 | １　「住みよい社会」とはどのようなものか考える。  ２　「住みよい社会に」を読んで話し合う。  ◎マナーがカメラによって監視されることは、必要だろうか。  ３　「住みよい社会」を創るために、必要なことや大切なことは何か話し合う。  〇「住みよい社会」を創るために、必要なことや大切なことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 監視用カメラの要否についての話し合いを通して、よりよい社会の実現のために、どのように社会に参画し、どのように連帯すべきかについて、多面的・多角的に考えを深めている。 | 生活、葛藤  編集委員会作  社会科（公民分野）  心情円、Plus |
| １２月（２時間） | 【平等な社会を目指して】  ２５　女子教育の夜明け―津田梅子  C(11)公正、公平、社会正義 | ○女性の社会進出を目指した津田梅子さんの生涯を通して、社会の中にある偏見や不平等に目を背けず、公正、公平な社会の実現を目指そうとする意欲と態度を育てる。 | １　生活の中での男女間の不平等や格差について考える。  ２　「女子教育の夜明け―津田梅子」を読んで話し合う。  ◎どのようなことが、梅子を女子学校の創立へと突き動かしたのだろう。  ３　社会に目を向けて考える。  〇平等な社会の実現のために、私たちにできることはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 強い意志で女性の地位向上を目指した津田梅子さんの姿に共感し、現在の社会の中にある不平等を見つめ直し、これから自分の取るべき行動について考えを深めている。 | 伝記、感動  編集委員会作  社会科（歴史分野）  Plus |
| 【SNSによる心の擦れ違いを乗り越えるために】  ２６　ゴール  B(8)友情、信頼 | ○登場人物５人の関係を通して、友情を深めるために大切なことについて考え、友情を深めようとする態度を育てる。 | １　自分の友達観を確認する。  ２　「ゴール」を読んで話し合う。  ◎リカの弟のことを聞いて、ほかの４人はそれぞれどのようなことを考えたのだろう。  ３　友情を育てていくために大切にしたいことについて話し合う。  ○友情を育てていくうえで大切にしたいことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 登場人物それぞれの考えや立場、また友達の意見を通して、「どうすれば心の擦れ違いが生じることなく、友情を深めることができるのか」について、自分を振り返って考えている。 | 生活、葛藤  編集委員会作  保健体育、技術・家庭科（技術分野）  Plus |
| １月（３時間） | 【伝統や文化の継承と発展のために】  ２７　書道パフォーマンスの挑戦  C(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 | 〇石原先生や書道部員の取り組み「書道パフォーマンス」を通して、伝統を継承しつつ、さらに発展させていくことの大切さを理解し、伝統を継承、発展していこうとする態度を育てる。 | １　書道の良さを考える。  ２　「書道パフォーマンスの挑戦」を読んで話し合う。  ◎石原先生の思いを受けて、部員たちがこれからも書道パフォーマンスを続けていきたいと願うのは、どのような考えからだろう。  ３　伝統や文化を継承し、発展させていくことの大切さについて話し合う。  〇我が国の伝統や文化を受け継ぎ、発展させるために、どのようなことを大切にしていけばよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 石原先生や書道部員たちの取り組みから、伝統文化を継承していくことの大切さに気づき、身近な伝統文化に目を向けようとしている。 | 実話、知見  編集委員会作  国語（書道） |
| 【働くことの喜びとは】  ２８　やっちゃんのやなみ  C(13)勤労 | ○杉山保子さん（やっちゃん）の駄菓子屋を再開するか悩みながらも、お店が続けられるように行動する姿やそれを支える心情を考えることを通して、勤労の意義を理解し、勤労を通じて社会に貢献しようとする心情を育てる。 | １　新型コロナウイルス感染症や2020年の当時の状況について理解する。  ２　「やっちゃんのなやみ」を読んで話し合う。  ◎やっちゃんが、悩みながらも、お店を続けられるように行動しているのは、どのような思いからだろう。  ３　勤労について自分との関わりで考える。  〇将来、働くときに大切にしたいことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | やっちゃんが駄菓子屋の再開を悩みながらも、お店が続けられるように行動する姿を通して、勤労の意義を多様な視点から理解し、自分が将来働くうえで大切にしたいことについて思いを膨らませている。 | 実話、葛藤  NHK「SEED なやみのタネ」編  心情円 |
| 【周りの人のことを考えて】  ２９　宝塚方面行き―西宮北口駅  C(10)遵法精神、公徳心 | ○電車内のミサとおじいさんとのやりとりを通して、公共の場での適切な言動を考え、公徳心を持って行動しようとする態度を育てる。 | １　自分たちの経験を話し合う。  ２　「宝塚方面行き―西宮北口駅」を読んで話し合う。  ◎二人が「たぶん分かっていた。」のは、どのようなことだろう。  ３　みんなが気持ちよく過ごすための配慮について考える。  ○公共の場で人に迷惑を掛ないためには、どのようなことに気をつければよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自己の体験を振り返りながら、公共の場での適切な言動を多面的・多角的に捉え、自分の考えを深めている。 | 文学、葛藤  有川ひろ作  Plus |
| ２月（４時間） | 【命を救った日々の備えとは】  ３０　田老の生徒が伝えたもの  A(2)節度、節制 | ○生徒のことを誇りに思う校長先生の気持ちに共感することを通して、安全や危機管理を意識した生活を心がけていこうとする態度を育てる。 | １　東日本大震災での津波、田老の町について確認する。  ２　「田老の生徒が伝えたもの」を読んで話し合う。  ◎校長先生は、田老第一中学校の生徒の、どのようなところを誇りに思っているのだろう。  ３　安全を意識した生活の実現に努めるためには、どのようなことが必要か話し合う。  〇とっさの事態に臨機応変に対応するためには、ふだんからどのようなことを意識して生活すればよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 安全や危機管理に配慮した生活の大切さを、さまざまな見方、考え方で気づき、自分の考えを広げたり深めたりしている。 | 生活、知見  編集委員会・  山崎友子作  社会科（公民分野）、理科、保健体育、技術・家庭科（家庭分野） |
| 【ともに目指す社会の在り方とは】  ３１　人生でだいじなことは、みんなゴリラから教わった  C(12)社会参画、公共の精神 | ○誰もが同じように付き合おうとするゴリラの対等社会について知ることを通して、自分も他人も互いに助け合い、誰もが安心して生活できる社会をつくっていこうとする態度を育てる。 | １　社会で起きている争いごとには、どのようなものがあるか話し合う。  ２　｢人生でだいじなことは、みんなゴリラから教わった｣を読んで話し合う。  ◎ゴリラの社会から学べることは、どのようなことだろう。  ３　社会を創る一員としてできることについて話し合う。  〇あなたが社会を創る一員としてできることは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 何事も平和的に解決し誰もが対等な社会を築いているゴリラの社会の在り方を共感的に捉え、自分ができることについて多面的・多角的に考えを深めている。 | 実話、知見  山極寿一作 |
| 【自分らしさとは】  ３２　私は十四歳  A(3)向上心、個性の伸長 | ○不安や悩みを乗り越え、自分らしい生き方を模索していく作者の姿を通して、自己を見つめ、自分の良さを生かしたり伸ばしたりして、充実した生き方をしようとする意欲を育てる。 | １　部活動について話し合う。  ２　｢私は十四歳｣を読んで話し合う。  ◎焦り、悩む中でジャズダンスに出会えたことは、「私」をどのように変えていっただろう。  ３　自分らしい生き方をするために大切なことを話し合う。  〇自分がしたいと思った生き方、後悔のない生き方をするために、どのようなことを大切にしていきたいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自分を見つめ、自分の良さを生かし、さらに伸ばしていくために前向きに取り組むことの良さに気づき、自分の見方・考え方を深めている。 | 作文、葛藤  生徒作文 |
| 【人間の力を超えたものに向き合うために】  ３３　夜は人間以外のものの時間  D(21)感動、畏敬の念 | ○「夜は人間以外のものの時間」について作者が考えたことを通して、人間と自然との関わりについて多面的・多角的に捉え、人間の力を超えたものに対する畏れや敬いの心情を育てる。 | １　漫画を参考に考える。  ２　「夜は人間以外のものの時間」を読んで話し合う。  ◎人間が主役として空間を作り変えてきたことで、人間が忘れてしまったことはどのようなことだろう。  ３　自然や、人間の力を超えたものに向き合うとき、私たちが大切にしたいことについて話し合う。  ○自然や、人間の力を超えたものに向き合うとき、私たちが大切にしなければならないこととは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 作者の人間と自然との関わりについての考えを多面的・多角的に理解し、人間の力を超えた自然について深く考えている。 | 随想、知見  波平恵美子作 |
| ３月（２時間） | 【相手の思いを考えるために】  ３４　気づき―ドッジボールとぼくらの温度差  B(8)友情、信頼 | ○自らの自己中心性に気づいて変容していった湊の姿から、友達の助言を謙虚に受け止め、互いの立場を理解し合いながら信頼関係を築いていこうとする態度を育てる。 | １　友達関係について考える。  ２　「気づき―ドッジボールとぼくらの温度差」を読んで話し合う。  ◎陽菜の事情や、音楽部のことを聞いたとき、湊は、どのようなことを思っただろう。  ３　友達との関係について話し合う。  〇友達との関係で、大切にしたいことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自分の立場に固執することなく、友達の助言に耳を傾け、それぞれの立場を理解し合うことの大切さに気づき、互いの信頼関係を大切にしようとする意欲を高めている。 | 文学、感動  朝比奈あすか作 |
| 【後悔せずに生きるために】  ３５　良心とのたたかい―「レ・ミゼラブル」より  D(22)よりよく生きる喜び | ○主人公が深い葛藤の末、自分がジャン・バルジャンであると告白する姿を通して、自分の中にある弱さや醜さ、不誠実な感情を克服し、自らの良心に従って後悔せずによりよく生きようとする態度を育てる。 | １　自分が後悔した経験について振り返る。  ２　「良心とのたたかい―『レ・ミゼラブル』より」を読んで話し合う。  ◎真実を告白したジャン・バルジャンの微笑には、どのような思いが込められていただろう。  ３　後悔せずに生きるために必要な心構えについて話し合う。  〇後悔せずに生きるためには、どのような心構えが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 主人公が、葛藤の末ジャン・バルジャンであることを告白した姿に共感し、自分の中にある弱さや醜さ、不誠実な感情を克服し、自らの良心に従って後悔せずによりよく生きようとすることについて考えを深めている。 | 文学、感動  ビクトル・ユゴー作  心情円 |
| 配当時間外（付録教材） | 【友情の在り方とは】  付録１  泣いた赤鬼  B(8)友情、信頼 | ○赤鬼、青鬼それぞれの友達を思う気持ちのずれを通して、真の友情について考え、よりよい友達関係を築こうとする態度を育てる。 | １　友情についての理解を確認する。  ２　「泣いた赤鬼」を読んで話し合う。  ◎青鬼の貼り紙を読んで流した赤鬼の涙には、どのような思いが込められていたのだろう。  ３　理想的な友情の在り方について話し合う。  〇お互いが理解し合える友達でいるために、必要なのはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 擦れ違っていく２人の鬼の思いと行動を通して、「お互いが理解し合える友達でいるための関係」について考えを深め、自分なりの意見をしっかりと持っている。 | 文学、葛藤  浜田廣介作  心情円 |
| 【「もったいない」を心に】  付録２  飢餓をゼロに  A(2)節度、節制 | ○フードロスの背景に節度を超えた消費行動を認める社会的価値観があることに気づき、一人一人が節度を守って生活しようとする態度を育てる。 | １　世界の飢餓状況や食料需給の実態について知り(教科書p.184～185参照)、課題意識を高める。  ２　「飢餓をゼロに」を読んで話し合う。  ◎「もったいない」精神とは、どのような考え方なのだろう。  ３　節度を守ることについて、自分自身を見つめ直す。  〇あなたは、「もったいない」精神を、どのくらい大切にしているだろう。心情円で表し、その理由を考えよう。  ４　本時のまとめをする。 | 現在の自分自身を振り返り、自分が「もったいない」精神をどのくらい大切にしているかについて考え、自分ができることについて考えを深めている。 | 実話、知見  編集委員会作  SDGs（目標２　飢餓をゼロに）  心情円 |
| 【世界の平和を願って】  付録３  AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争  D(22)よりよく生きる喜び | ○カラー化された戦時中の写真を見て抱く心情を通して、人道的な精神の大切さについて考え、よりよく生きていこうとする意欲と態度を育てる。 | １　太平洋戦争時の原爆について情報を共有する。  ２　「 AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争」を読んで話し合う。  ◎どのような思いから、これらの写真はカラー化されたのだろう。  ３　平和を維持するために大切なことについて考える。  〇平和を維持するために、どのようなことを大切にしたらよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 平和を維持することの大切さと人間の弱さ、醜さについて多面的・多角的考え、自分ごととして平和を維持するためにできることについて考えている。 | 実話、知見  庭田杏珠、渡邉英徳作  社会科（歴史分野）  SDGs（目標16平和と公正をすべての人に、目標17　パートナーシップで目標を達成しよう） |
| 【国際社会で生きるために】  付録４  海と空―樫野の人々  C(18)国際理解、国際貢献 | ○国際的規模の相互扶助の重要性に気づき、どの国の人々も同じ人間として尊重し、助け合おうとする心情を育てる。 | １　国際社会での問題について課題意識を高める。  ２　「海と空―樫野の人々」を読んで話し合う。  ◎日本とトルコで起きた、「海と空」の２つの救助活動をつなぐのは、どのようなことだろう。  ３　国際貢献について自分自身を振り返る。  〇国と国とがきずなを深めるために大切なのは、どのような考え方だろう。  ４　本時のまとめをする。 | これまでの自分を振り返りながら、国際社会の一員として大切にしたいことについて考え、自分にできることについて考えている。 | 実話、感動  文部科学省編  社会科（歴史分野）  SDGs（目標17  パートナーシップで目標を達成しよう） |